

今、必要な動作が見えてくる。
跳躍タイプを理解できれば、



「反射利用で」「跳ぶ」から、
「跳ばされる」ジャンプへ!



踏切準備で
「低い姿勢」をつくれれば、
踏切は大きく変わる!



●指導解説
安城学園高等学校
陸上競技部 顧問
早川 周吾
(はやかわ・しゅうご)

●実技協力
安城学園高等学校
陸上競技部

低い姿勢と 反射利用で 高さを出す!

Disc 1
1139-1 | 51分

Disc 2
1139-2 | 69分

理想的な放物線上に身体を配列する走高跳

本作品のテーマは2つ。「低い姿勢」と「反射利用」。
現場でよく見られる失敗跳躍の多くの原因は、この「低い姿勢」と「反射利用」が上手くできていないからだ。と語る安城学園・早川先生。
この2つを手に入れることができれば、確実に記録を伸ばすことが可能であり、また走高跳種目の競技力向上に欠かすことのできない重要な要素となります。
本編では、「低い姿勢」と「反射利用」を習得するための跳躍ドリルや、専門的な補強トレーニングをわかり

やすく解説しています。
また、早川先生が提案する「跳躍タイプの分類法」も必見。経験とデータをもとに、選手の跳躍タイプを3タイプに分類し、それらを選手自身に理解させます。そうすることで、効率よくかつ効果的な練習が可能になり、また、試合などでの調整に役立ちます。



DVD通販サイト

より詳細な内容や
サンプル映像公開中!

商品番号 1139-S
DVD2枚組 ¥11,000(税込)

送料一律 **800円(税込)**
代引 **カード払い**
ご相談ください **公費対応**

ご希望の商品番号を指定し、DVD通販サイト、電話、FAX、もしくはハガキにてお申し込みください。受注確認後、3~6営業日以内でお届けします。

お申し込み・お問い合わせはお気軽に!
JLC ジャパンライム株式会社
TEL.03 (5840) 9980